



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年10月31日

上場会社名 株式会社トーモク 上場取引所 東・札
コード番号 3946 URL <https://www.tomoku.co.jp/>
代表者（役職名） 代表取締役社長執行役員（氏名） 中橋 光男
問合せ先責任者（役職名） 取締役専務執行役員（氏名） 山口 禎人（TEL） 03-3213-6811
半期報告書提出予定日 2024年11月8日 配当支払開始予定日 2024年12月4日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家、証券アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	105,061	2.6	3,147	1.4	3,060	△14.0	1,915	△13.6
2024年3月期中間期	102,367	△3.0	3,103	9.2	3,559	△2.3	2,217	△6.4

（注）包括利益 2025年3月期中間期 963百万円（△74.7%） 2024年3月期中間期 3,811百万円（16.0%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	116.47	—
2024年3月期中間期	134.94	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	207,362	89,665	42.9
2024年3月期	213,366	89,203	41.5

（参考）自己資本 2025年3月期中間期 89,041百万円 2024年3月期 88,623百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	35.00	—	35.00	70.00
2025年3月期	—	45.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	45.00	90.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	226,000	6.8	10,300	27.8	10,400	20.7	7,000	31.9	425.31

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期中間期	19,341,568株	2024年3月期	19,341,568株
② 期末自己株式数	2025年3月期中間期	2,874,618株	2024年3月期	2,903,009株
③ 期中平均株式数（中間期）	2025年3月期中間期	16,450,365株	2024年3月期中間期	16,432,935株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した業績予想等の将来に関する記述は、当社が本資料の発表日現在において入手している情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等について、添付資料「1. 経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
3. その他	9
役員の異動	9

※当社は以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。

この説明会で使用した資料については、開催後速やかに当社ホームページで掲載する予定です。

2024年11月28日(木)・・・機関投資家・証券アナリスト向け決算説明会

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、個人消費の一部に足踏みが残るものの持ち直しの動きがみられ、景気は緩やかに回復しております。雇用・所得環境が改善する一方、海外景気の下振れリスクや物価上昇、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等依然として注視が必要な状況が続いております。

このような状況の下、当社グループの当中間連結会計期間の売上高は105,061百万円(前年同期比2.6%増)、営業利益は3,147百万円(同1.4%増)、経常利益は3,060百万円(同14.0%減)、親会社株主に帰属する中間純利益は1,915百万円(同13.6%減)となりました。

セグメントの業績は次の通りです。

[段ボール]

段ボールの国内需要は、食料品を中心とした製品値上げによる消費者の節約志向の影響を受けたものの、前年並みとなりました。

当社グループの国内段ボール部門では、当社が主力とする加工食品の増加が寄与し、販売量は前年同期をやや上回りました。海外段ボール部門では、米国・ベトナムともに現地需要の獲得により、販売量は前年同期比で増加しました。なお、生産面においては、猛暑対策として主要工場に新たな空調設備を導入し、従業員の職場環境改善、安全の確保に努めております。

一方、期初より取り組んだ製品値上げについては、上半期収益への効果は限られたものとなりました。

その結果、段ボール部門の売上高は60,053百万円(前年同期比0.9%増)となり、営業利益は4,051百万円(同0.9%減)となりました。

[住宅]

国内の新設住宅着工戸数は5月以降前年同月比で減少が続いております。

当社グループの住宅部門では、(株)スウェーデンハウスが高性能でワンストップの家づくりを基本に、高齢化社会に適合するコンパクトな住宅や若年層をターゲットとした住宅など、商品ラインアップを揃え多様なニーズに応じてまいりました。(株)玉善は、購買層のマインドに改善の兆しがみられ、販売物件の内覧者数が増加する動きを背景に、販売体制の強化とお客様のニーズにマッチした住宅の販売に取り組みました。

その結果、両社の販売実績はともに前年同期を上回り、住宅部門の売上高は22,624百万円(前年同期比4.1%増)となり、収益面では年間売上高に対する上半期売上高比率が低いため営業損失が1,266百万円(前年同期は営業損失1,481百万円)となりました。

[運輸倉庫]

当社グループの運輸倉庫部門は、大手小売業センター向け保管型物流センターの稼働や中部エリアにおける関東・関西間中継輸送の取組み開始が売りに寄与しました。また、猛暑の影響や備蓄需要の増加により取扱数量が増加しました。収益面では新規センター稼働に伴い一時的に準備コスト等が増加しました。

その結果、運輸倉庫部門の売上高は22,383百万円(前年同期比5.9%増)となり、営業利益は845百万円(同8.3%減)となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末の総資産は、現金及び預金等の減少により、前連結会計年度末比6,003百万円減少の207,362百万円となりました。負債は支払手形及び買掛金や借入金、その他流動負債等の減少により前連結会計年度末比6,466百万円減少の117,696百万円となりました。純資産の部は利益剰余金の増加等により前連結会計年度末比462百万円増加の89,665百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当中間連結会計期間の業績を踏まえ、通期の連結業績予想につきましては、2024年5月8日に発表いたしました業績予想の達成に引き続き努めてまいりますので、これを変更しておりません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,125	13,548
受取手形、売掛金及び契約資産	31,222	31,368
電子記録債権	8,620	9,358
棚卸資産	27,660	27,702
その他	8,143	7,576
貸倒引当金	△12	△9
流動資産合計	93,759	89,544
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	36,263	35,334
機械装置及び運搬具(純額)	19,885	18,271
土地	36,830	36,918
その他(純額)	3,371	4,084
有形固定資産合計	96,350	94,608
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	12,047	11,769
その他	10,455	10,818
貸倒引当金	△298	△252
投資その他の資産合計	22,204	22,335
固定資産合計	119,606	117,817
資産合計	213,366	207,362

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	23,518	22,046
短期借入金	13,511	13,443
1年内返済予定の長期借入金	12,110	10,938
未払法人税等	1,958	1,402
賞与引当金	2,059	1,978
その他の引当金	300	191
その他	13,033	11,324
流動負債合計	66,491	61,325
固定負債		
長期借入金	47,355	46,517
退職給付に係る負債	3,083	3,006
その他	7,232	6,845
固定負債合計	57,671	56,370
負債合計	124,162	117,696
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,669	13,669
資本剰余金	11,284	11,086
利益剰余金	59,090	60,667
自己株式	△4,185	△4,145
株主資本合計	79,858	81,278
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,178	3,819
為替換算調整勘定	1,909	1,429
退職給付に係る調整累計額	2,677	2,515
その他の包括利益累計額合計	8,765	7,763
非支配株主持分	579	624
純資産合計	89,203	89,665
負債純資産合計	213,366	207,362

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	102,367	105,061
売上原価	86,008	88,208
売上総利益	16,359	16,853
販売費及び一般管理費	13,255	13,706
営業利益	3,103	3,147
営業外収益		
受取利息及び配当金	142	171
仕入割引	111	114
雑収入	573	176
営業外収益合計	828	462
営業外費用		
支払利息	219	247
為替差損	-	156
雑損失	154	145
営業外費用合計	373	549
経常利益	3,559	3,060
特別損失		
固定資産処分損	42	19
減損損失	5	7
その他	0	-
特別損失合計	48	27
税金等調整前中間純利益	3,510	3,032
法人税、住民税及び事業税	1,551	1,295
法人税等調整額	△290	△224
法人税等合計	1,260	1,070
中間純利益	2,250	1,962
非支配株主に帰属する中間純利益	32	46
親会社株主に帰属する中間純利益	2,217	1,915

中間連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	2,250	1,962
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	799	△356
為替換算調整勘定	838	△480
退職給付に係る調整額	△77	△162
その他の包括利益合計	1,561	△998
中間包括利益	3,811	963
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	3,772	914
非支配株主に係る中間包括利益	38	49

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	段ボール	住宅	運輸倉庫	計		
売上高						
外部顧客への売上高	59,493	21,732	21,141	102,367	—	102,367
セグメント間の内部売上高 又は振替高	31	10	2,822	2,863	△2,863	—
計	59,524	21,742	23,963	105,230	△2,863	102,367
セグメント利益又は損失(△)	4,088	△1,481	922	3,528	△425	3,103

(注) 1 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△425百万円には、セグメント間取引消去69百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△495百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失の合計額は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	段ボール	住宅	運輸倉庫	計		
売上高						
外部顧客への売上高	60,053	22,624	22,383	105,061	—	105,061
セグメント間の内部売上高 又は振替高	38	5	3,068	3,112	△3,112	—
計	60,091	22,629	25,452	108,174	△3,112	105,061
セグメント利益又は損失(△)	4,051	△1,266	845	3,630	△482	3,147

(注) 1 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△482百万円には、セグメント間取引消去72百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△555百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失の合計額は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. その他

役員の変動

(1) 代表取締役の変動

該当事項はありません。

(2) その他の役員の変動(2024年11月21日付)

①代表取締役の管掌変更

氏名	新役職名	現役職名
廣瀬 正二	代表取締役副社長執行役員 生産本部管掌	代表取締役副社長執行役員

②取締役の変動

氏名	新役職名	現役職名
有賀 毅	取締役専務執行役員 安全推進・品質保証本部長	取締役専務執行役員 生産本部長

③執行役員の変動

氏名	新役職名	現役職名
廣瀬 正二	代表取締役副社長執行役員 生産本部管掌	代表取締役副社長執行役員
有賀 毅	取締役専務執行役員 安全推進・品質保証本部長	取締役専務執行役員 生産本部長
高梨 孝行	上席執行役員 生産本部長	上席執行役員 生産副本部長兼 技術開発部長兼生産管理部長